

首都圏における最適な在庫・物流体制を整備 「関東物流センター」第2期工事を着工

ニュースポイント

ナイス株式会社（本社：横浜市鶴見区、社長：杉田 理之）は、大型物流拠点である「関東物流センター」（埼玉県入間郡越生町）について、第2期工事を着工する運びとなりましたので、お知らせいたします。

当社は、全国の物流体制の再構築及び強化に向けて取り組んでおります。首都圏においては2019年3月に、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の開通に伴い、大幅に利便性が向上した郊外部を有効活用した「関東物流センター」を開設いたしました。

このたび着工する「関東物流センター」の第2期工事は、2021年5月12日付「中期経営計画の策定について」にて開示いたしました通り、積極的な木材利用に向けて、建築資材事業における木材流通サプライチェーンの活用を図るべく、同センターを重要な拠点と位置付け、首都圏における市場競争力の強化及び収益力の改善を目指し、新たに倉庫他を新設するものです。これにより、首都圏全体を見据えた商品の保管を集約化し、最適な在庫体制を整備するとともに、ストックヤード機能のみならず木材商品のアッセンブル機能などを新たに付加することで、サービスの向上を図ってまいります。

当社は引き続き、首都圏における物流拠点について、ストックヤード機能を担う大型拠点や現場配送機能を担う都市型拠点など、各地の立地特性を生かして役割や機能を考慮し、取引先様に対するサービスの質を向上させるとともに、効率的な物流網の再構築を図ることで、持続的な成長と更なる企業価値の向上を実現してまいります。

【関東物流センター 概要】

所在地：埼玉県入間郡越生町大谷 352 番地
敷地面積：41,347.12 m²（約 12,500 坪）

第2期工事 概要

構造：鉄骨造 平屋建て（2棟）
建築面積：2,789.44 m²
3,400.59 m²
設計監理：(株)ワイ・ジャスト
施工：(株)ワイ・ジャスト
工事期間：2022年4月～2022年10月（予定）

第1期工事（既存建物）

構造：鉄骨造 平屋建て
建築面積：4,318.53 m²
工事期間：2018年8月～2019年1月



関東物流センター（既存建物）



3月30日には地鎮祭が執り行われた

お問い合わせ先

ナイス株式会社 管理本部 広報部 堀井・梅原 TEL：045-501-5048 FAX：045-502-5891
〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央 4-33-1 ナイスビル8階